

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

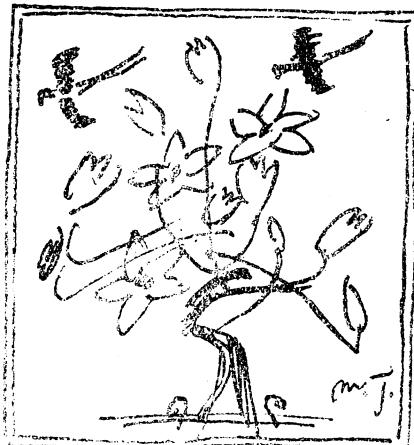
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

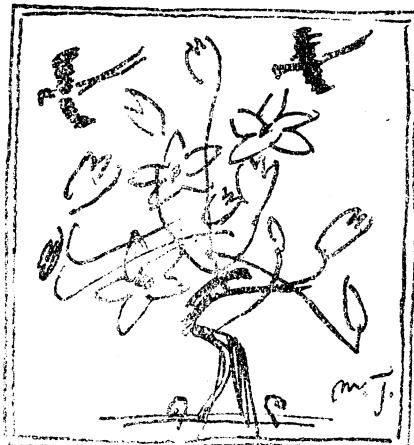
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

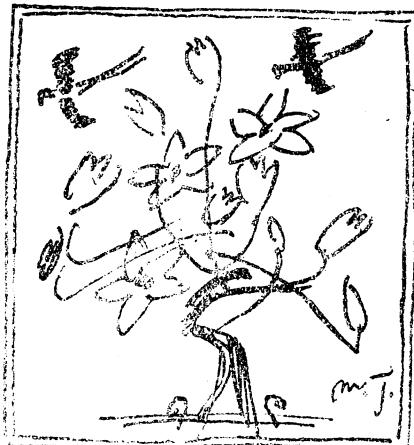
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

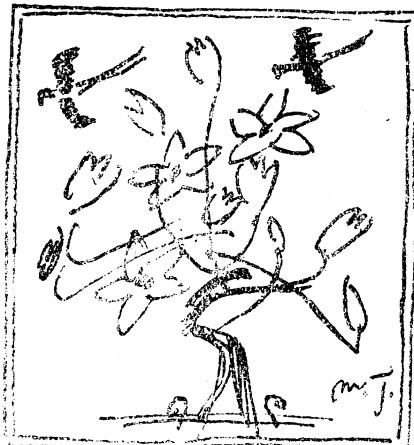
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

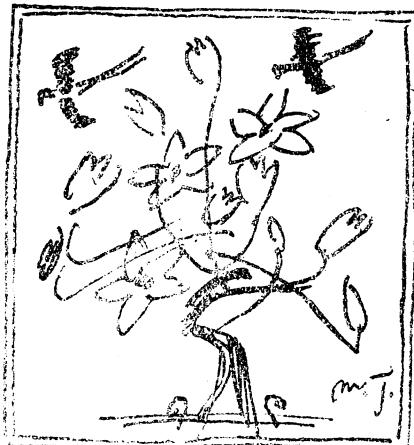
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

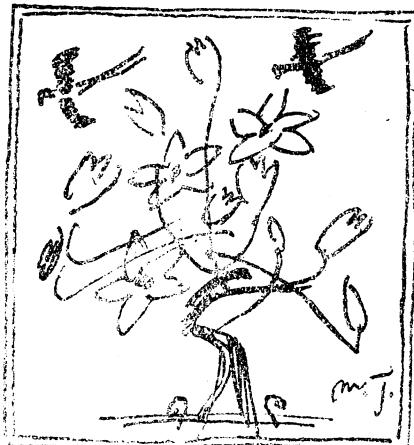
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

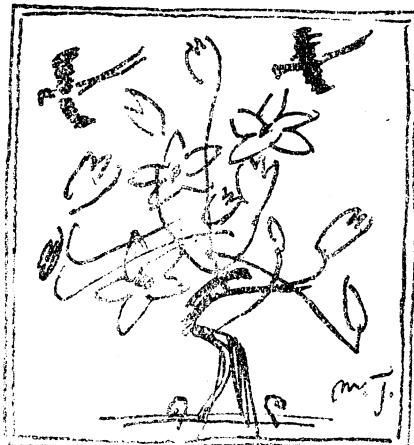
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

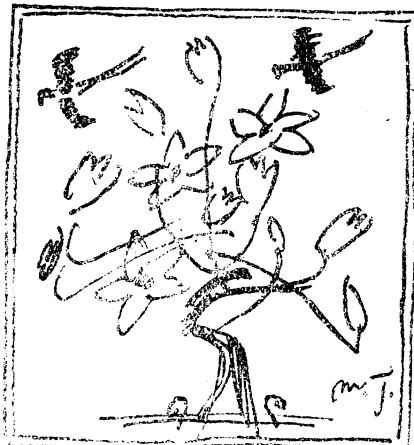
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

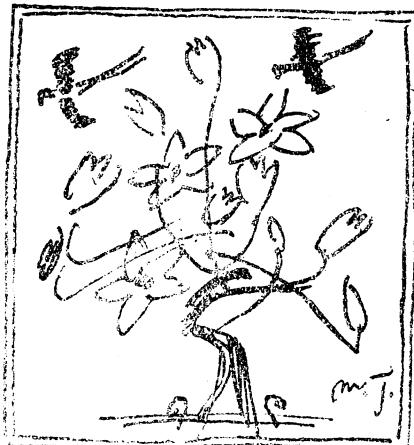
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

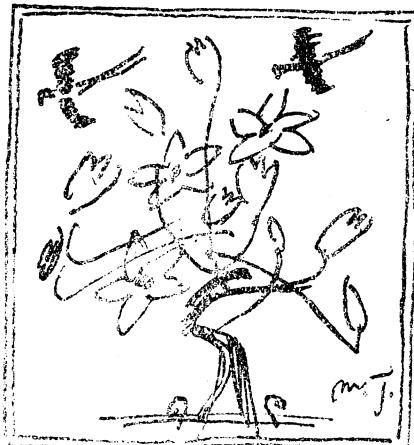
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

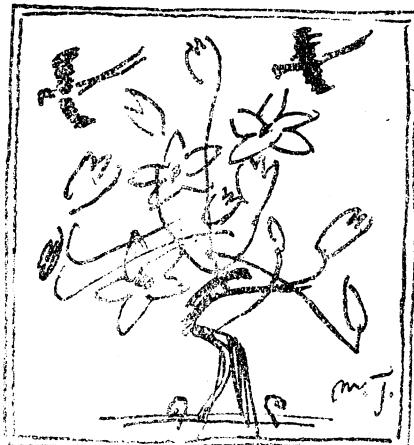
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

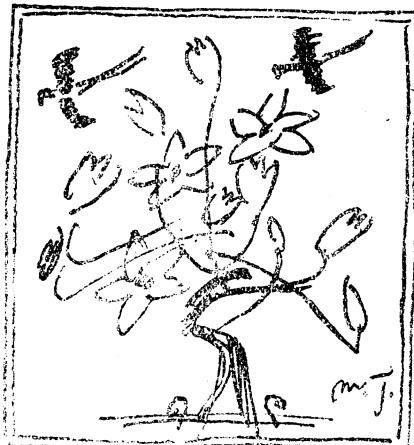
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

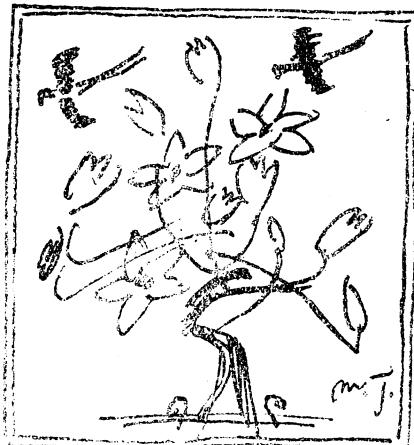
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

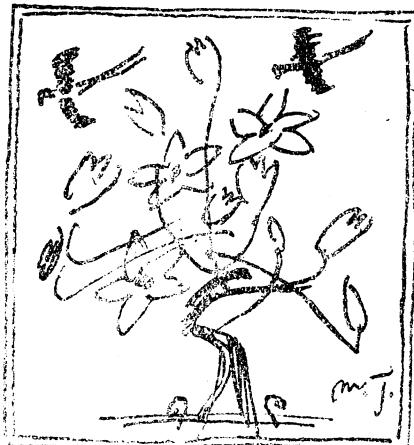
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

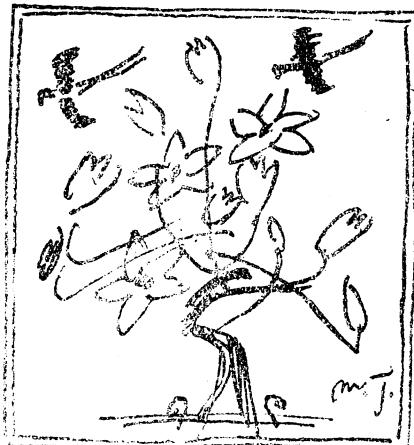
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

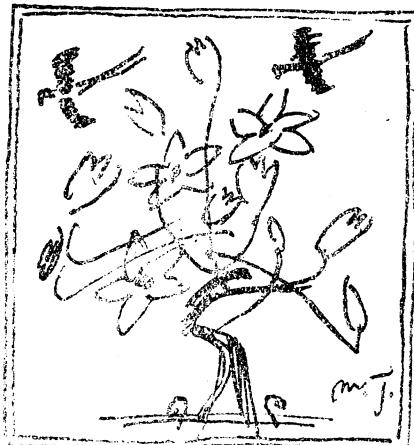
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

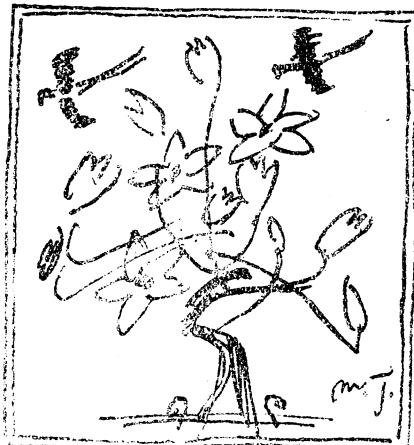
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

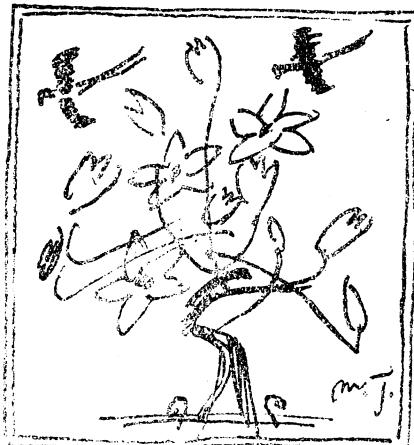
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

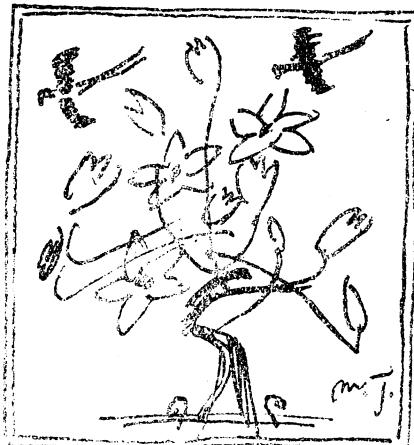
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

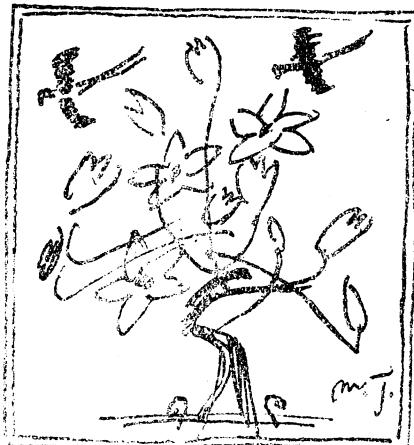
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

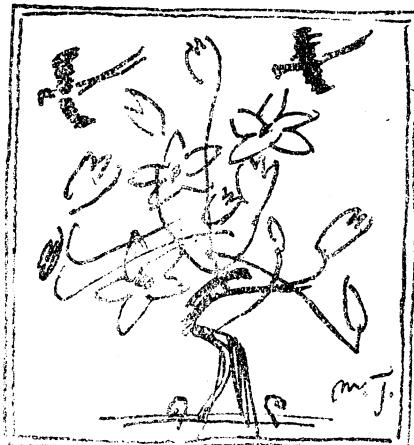
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

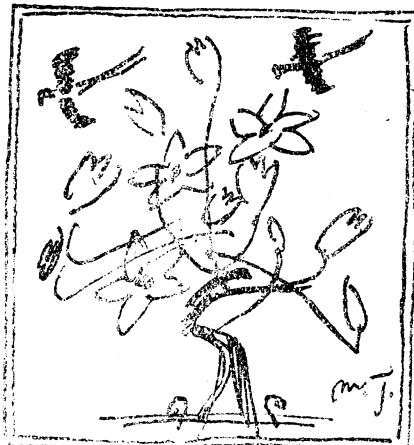
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

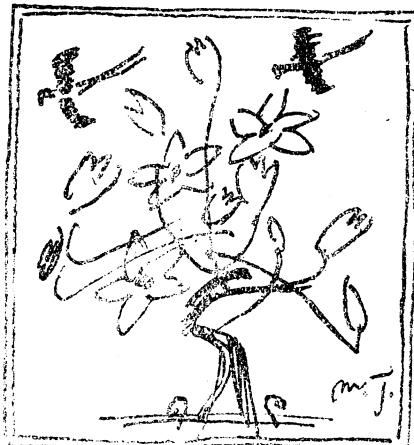
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

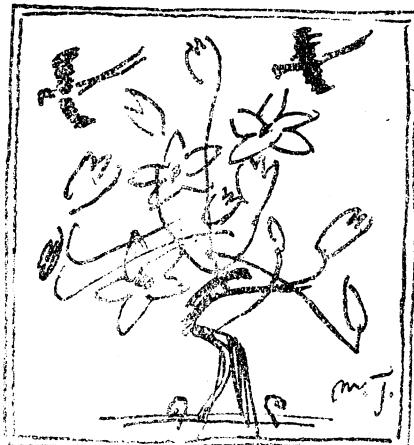
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

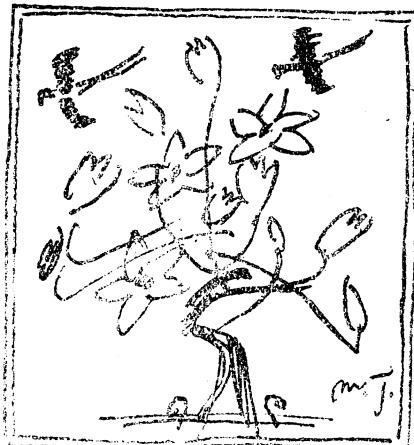
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

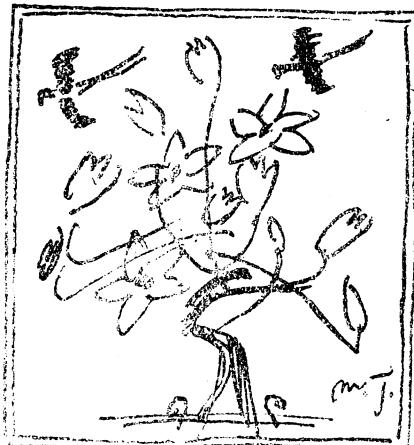
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

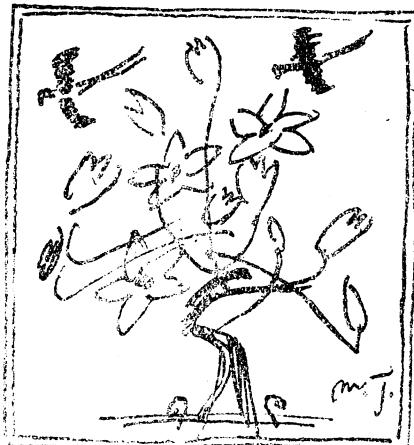
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

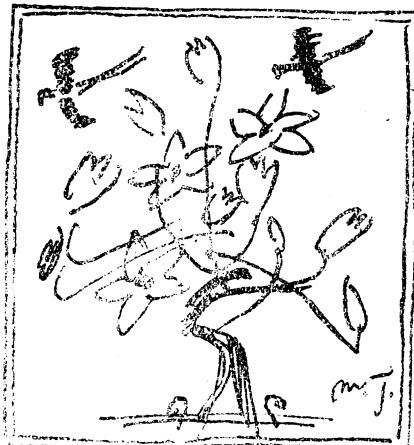
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

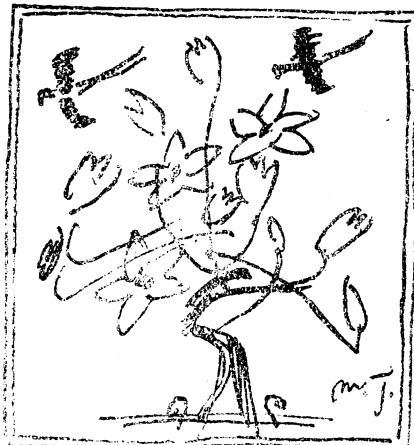
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

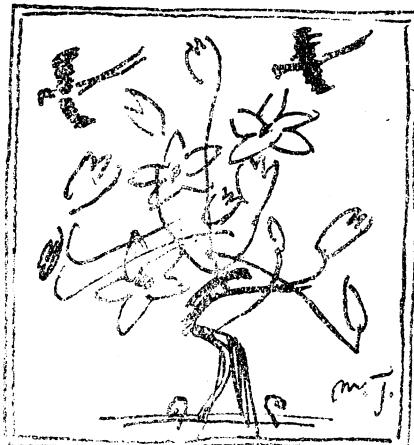
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

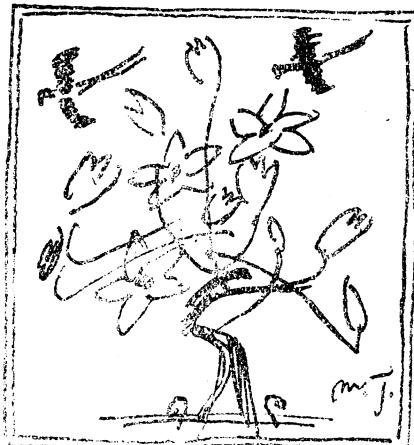
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

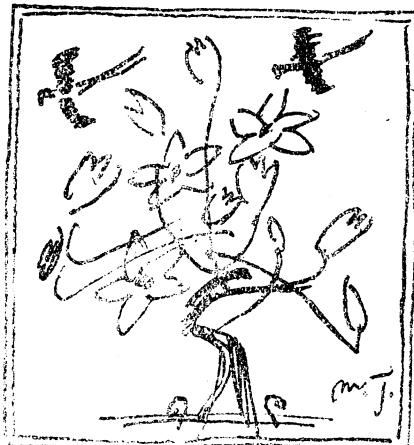
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

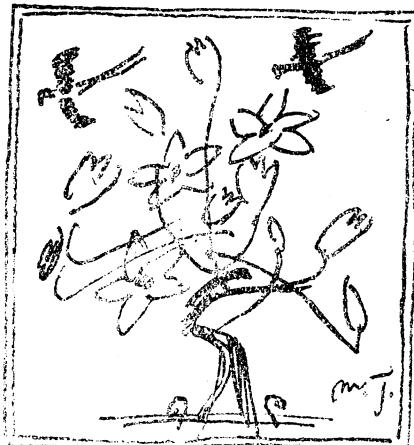
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

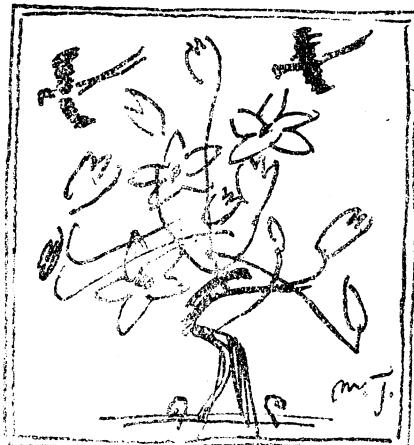
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

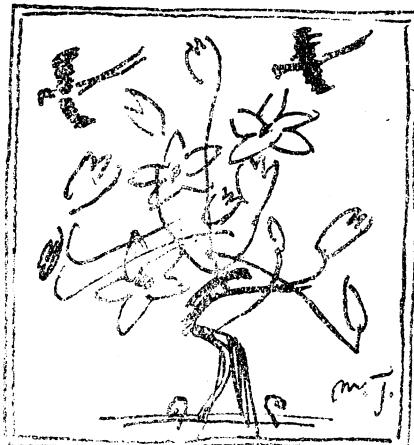
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

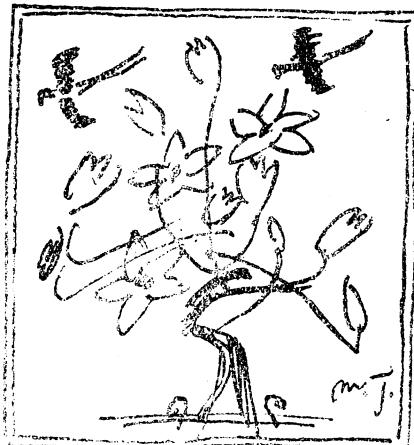
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

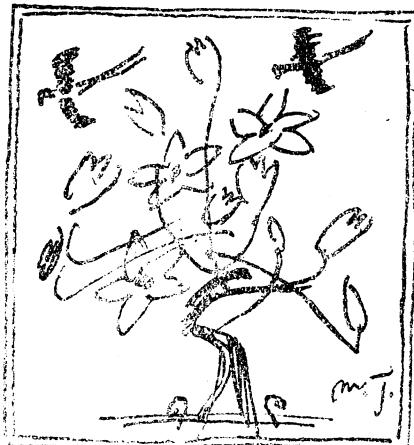
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

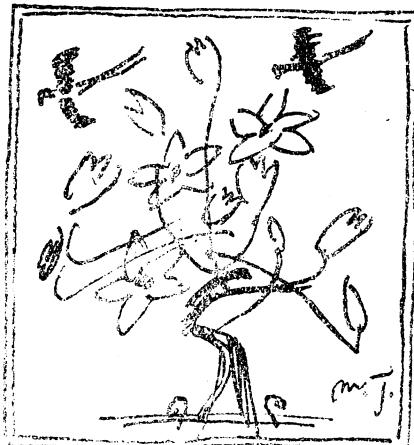
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

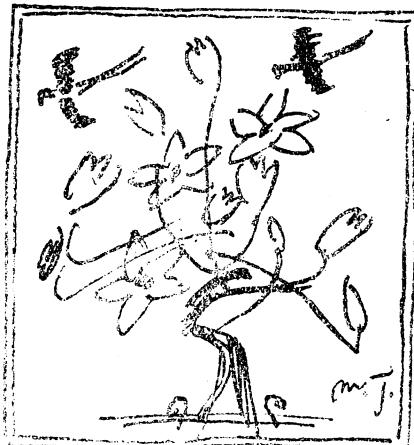
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

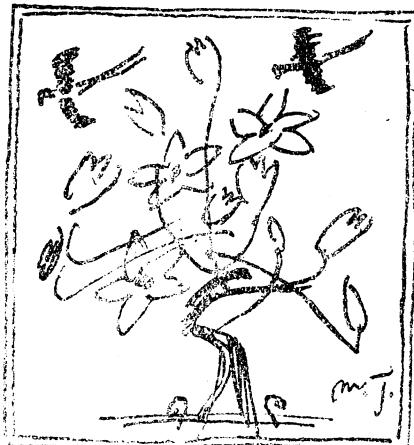
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

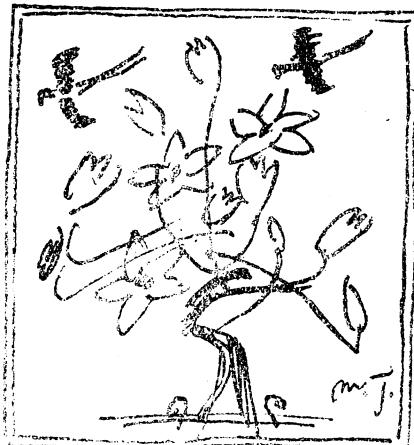
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

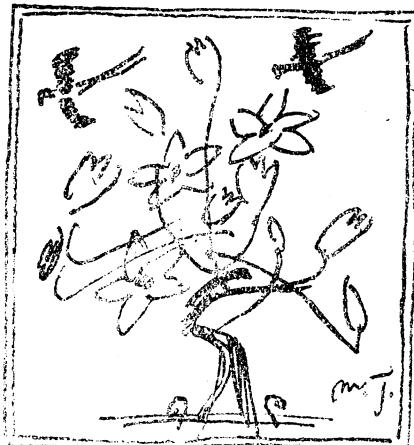
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

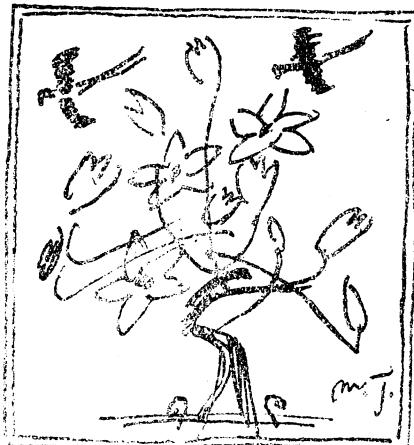
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

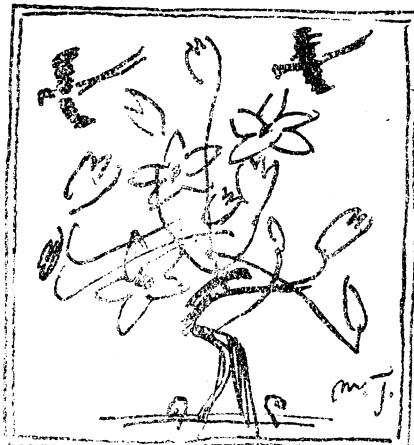
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

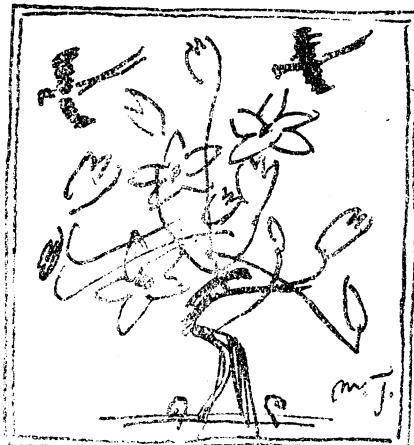
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

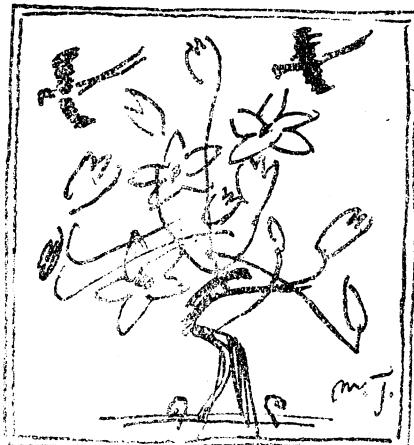
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

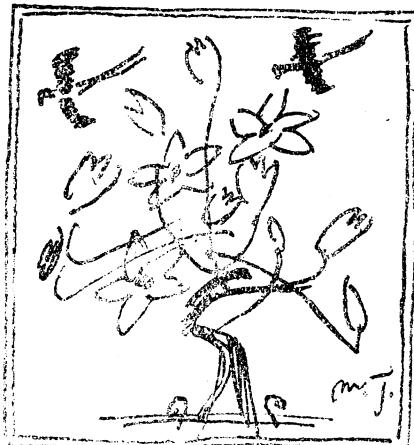
自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。

若いこゝろ

田 村 俊 子



先生が戀しい。何うにも落付いてゐられない程戀しう御座います。

昨晩なんか、私は冷めたい夜着をひろげながら何んな思ひをしたてせう。

自分の身體がこの寐床の中で枯れてしまふ様な氣がして遣る瀬なく悲しう御座いました。

私はミネさんを長襦袢の懷に抱いて横になりました。幾度か可愛い人に接吻してやりました。

これから先き、どんな境遇に入らうとも、然う思ふやうに先生の側にばかり居る事は出来ないと諦めてゐながら、そんな事はない、そんな事はない、とこの熱情の前には何か異つた世界が待つてゐる様な気がして、一人で反抗してちります。さうしてせめてもの慰めと心やりとを果敢なく胸に抱きながら、猶一層この思ひに燃えて溺れて行かうと願つてゐる自分と云ふものが、ほんとに美しくも可愛ゆくも思はれます。